

ロボット工学コース 教授 奥平 鎮正

[1] 研究論文

Okudaira, S. and Matsuse, K., "Adjustable Frequency Quasi-Resonant Inverter Circuits Having Short-Circuit Switch Across Resonant Capacitor", IEEE Transactions on Power Electronics, Volume: 23, Issue: 4, pp.1830-1838, July 2008.

---

ロボット工学コース 教授 根本 良三

[6] 一般学会活動

日本機械学会論文編集部会校閲委員

[8] 国際学会・国際会議等

- 1) E.Tanaka, K.Nagamura, K.Ikejou, T.Sugiyama and R.Nemoto:" Development of damage diagnosis on a gear tooth surface by using laser beam reflection", Proc. of ISMA 2008,(Belgium),15-17, p.p.3369-3382.
  - 2) R.Nemoto, E.Tamura, K.Takei, H.Tomita, E.Tanaka, and H.Takahashi:"Study on Load Carrying Capacity of Crossed Helical Gears", Proc. of the 7th CJICHMTMD 2008,(Beijing), p.p.309–314.
  - 3) E.Tamura, R.Nemoto, K.Takei, E.Tanaka, and H.Takahashi:" Study on Contacting Two Cylinders with Skew Axis", Proc. of the 7th CJICHMTMD 2008, (Beijing), p.p.321-324.
  - 4) H.Takahashi, T.Kuroda , R.Nemoto and E.Tamura: "Bulk Temperature of a Spur Gear Pair", Proc. of the 7th CJICHMTMD 2008, (Beijing), p.p.336-341.
- 

ロボット工学コース 教授 源 雅彦

[2] 学会講演・研究発表

葛谷 壮人, 源 雅彦：“制御則構築における視覚情報の効果”，第27回数理学講演会講演論文集, pp65-66, 2008

---

ロボット工学コース 教授 吉田 喜一

[2] 学会講演・研究発表

- 1) 吉田喜一：「ビデオを利用した技術史教育」，技術史教育学会，2008. 6. 7，大阪産業大・梅田キャンパス.
- 2) 吉田喜一，前島雅（上智大・院），雨宮俊輔，小林健太，三瓶貴裕，高杉誠（以上本科学生）：「2足歩行遊具の運動解析」，数学教育学会，p499，2008. 8. 4，郡山市民文化センター.
- 3) 吉田喜一：「NHK高専ロボコンと技術者倫理」，日本機械学会年次大会，p439，2008. 8. 5，横浜国大.
- 4) 吉田喜一，大谷国夫（酸性雨調査研），雨宮俊輔，小林健太，三瓶貴裕，高杉誠（以上本科学生）：「台東区の大气環境測定」，日本環境学会，2008. 8. 9，富山県立大.
- 5) 吉田喜一：「都立産技高専・荒川キャンパスの地域連携」，第6回全国高専テクノフォーラム（国立高専機構），2008. 8. 21，呉・クレイトンベイホテル.
- 6) 吉田喜一：「高専を活用した社会人の技術教育」，日本機械学会・技術と社会部門講演会，p21，2008. 9. 20，西日本工大.
- 7) 吉田喜一：「高専学生と地域住民による環境測定」，日本機械学会関東支部講演会，p363，2009. 3. 7，茨城大学.

[6] 一般学会活動

- 1) 日本機械学会技術と社会部門総務委員（技術教育・工学教育委員会委員長）
- 2) 中小商工業全国交流・研究集会実行委員
- 3) 産業考古学会・理事長
- 4) 全商連中小商工業夏期研究集会 助言者
- 5) JABEE 審査委員
- 6) MACC（モノづくり・アラカワ・シティー・クラスター）運営委員
- 7) 荒川区「環境行動計画モデル事業」協議会委員
- 8) NHK高専ロボコン・競技委員会専門委員
- 9) フリーター等若年者就業支援事業運営委員
- 10) 経済産業省中小企業後継者対策講座委員

ロボット工学コース 准教授 大貫 貴久

[6] 一般学会活動

（社）日本鉄鋼協会「計算工学による組織と特性予測技術研究会」委員

[11] 受託研究

大貫 貴久：計算工学による組織と特性予測技術に関する研究，社団法人日本鉄鋼協会

[2] 学会講演・研究発表

- 1) 北嶋 修太, 土屋 光, 田村 恵万, 岩本 順二郎: “管開端部における衝撃波の挙動に関する研究”, 第 27 回数理学講演会講演論文集, No. 27, pp. 7-8, 2008. 8
- 2) 北嶋 修太, 田村 恵万, 岩本 順二郎: “管開端部における衝撃波の挙動に関する研究”, 日本機械学会関東支部第 15 期総会講演会講演論文集, No. 090-1, pp. 387-388, 2009. 3
- 3) 寺本 吉慶, 晝間 仁薫, 山下 裕, 田村 恵万, 岩本 順二郎: “オリフィス下流の脈動流れについて”, 日本機械学会関東学生会第 48 回学生員卒業研究発表講演論文集, pp. 161-162, 2009. 3
- 4) 寺本 吉慶, 晝間 仁薫, 山下 裕, 田村 恵万, 岩本 順二郎: “オリフィス下流の脈動流れについて”, 日本機械学会関東学生会第 48 回学生員卒業研究発表講演論文集, pp. 161-162, 2009. 3
- 5) 土屋 光, 岩本 順二郎, 田村 恵万: 「管より放出する衝撃波およびその背後の流れ場についての研究」, 日本機械学会関東学生会第 48 回学生員卒業研究発表講演論文集, pp. 249-250, 2009. 3

[6] 一般学会活動

- 1) 数理科学会, 評議員
- 2) アメリカ機械学会, 日本支部理事 (2008. 8. 31 まで)

[8] 国際学会・国際会議等

- 1) R.Nemoto, E.Tamura, K.Takei, H.Tomita, E.Tanaka and H.Takahashi : ”Study on Contacting Two Cylinders with Skew Axis”, Proc. of the 7th china-Japan International Conference on History of Mechanical Technology and Mechanical Design (CJICHMTMD-2008), pp.321-324, 2008.10
- 2) E.Tamura, R.Nemoto, K.Takei, E.Tanaka and H.Takahashi : ”Study on Contacting Two Cylinders with Skew Axis”, Proc. of the 7th china-Japan International Conference on History of Mechanical Technology and Mechanical Design (CJICHMTMD-2008), pp.321-324, 2008.10
- 3) Takahashi, T.Kuroda, R.Nemoto and E.Tamura : ”Bulk Temperature of a Spur Gear Pair”, Proc. of the 7th china-Japan International Conference on History of Mechanical Technology and Mechanical Design (CJICHMTMD-2008), pp.336-341, 2008.10

---

ロボット工学コース 助教 鈴木 拓雄

[1] 研究論文

- 1) 黒瀬 雅詞, 内藤 和也, 福島 祥夫, 鈴木 拓雄, 田口 仁: “アスファルト舗装の粗骨材間マトリックス強度に関する基礎研究”, 舗装工学論文集, Vol. 13, pp47-54, 2008. 12
- 2) 宮川 睦巳, 鈴木 拓雄, 志村 穰: “面内荷重下での2個の空孔または剛体介在物を有する等方性弾性問題の解析”, 日本機械学会論文集 A, Vol. 75, No. 750, pp150-157, 2009. 2

[2] 学会講演・研究発表

- 1) 相楽 勝裕, 田宮 高信, 鈴木 拓雄, 宮川 睦巳: “汎用有限要素法解析プログラムを用いたコースティック像の簡易シミュレーション”, 数理科学会講演会講演論文集, No. 27, pp67-68, 2008. 8
- 2) 高木 邦弘, 田宮 高信, 宮川 睦巳, 鈴木 拓雄: “光弾性実験法を用いた炭素系複合材料のせん断強度試験法についての研究”, 数理科学会講演会講演論文集, No. 27, pp69-70, 2008. 8

[5] 学位取得

博士 (工学), 東京理科大学 (677 号)

[10] 特許

平嶋 健一, 鈴木 拓雄, 小宮山 要 (特許第 4237387 号): 残留ひずみ・残留応力計測用応力解放装置, 2008 年 12 月 26 日登録

---

ロボット工学コース 助教 松田 礼

[1] 研究論文

Hiroshi Matsuda, Hiroyuki Sasahara, Masaaki Fukuda and Masaomi Tsutsumi, "Tool Path Generation for the Formation of a Geometric Surface Pattern on a Curved Surface by Patch Division Milling", Journal of Advanced Mechanical Design, Systems and Manufacturing, vol.2-4, pp.504-512, 2008.

[2] 学会講演・研究発表

福田 理明, 松田 礼, 笹原 弘之, 堤 正臣: “パッチ分割切削法における規則的表面模様形成ーパッチ内模様制御と加工経路生成ー”, 2008 年度機械学会生産加工・工作機械部門講演会, 2008

[6] 一般学会活動

精密工学会, 日本機械学会, 日本人間工学会会員

[8] 国際学会・国際会議等

Hiroyuki Sasahara, Masaaki Fukuda, Hiroshi Matsuda, Masaomi Tsutsumi,  
"Generation of Regularly Aligned Micro Dimples by using a Patch Division Milling",  
Proc. 10th Int. Conf. EUSPEN, pp.24-28, 2008.

---

ロボット工学コース 助教 宮川 睦巳

[1] 研究論文

- 1) 宮川 睦巳, 鈴木 拓雄, 志村 穰: “面内荷重下での2個の空孔または剛体介在物を有する等方性弾性問題の解析”, 日本機械学会論文集(A編), 75巻75号, 2009.2
- 2) 田宮 高信, 相樂 勝裕, 朴 宏, 鈴木 拓雄, 宮川 睦巳: “汎用有限要素法ソフトウェアを用いたコースティック像の簡易シミュレーション—き裂問題への適用—”, 数理科学会論文集, 10, 1, pp.21-26, 2008.12

[2] 学会講演・研究発表

- 1) 相樂 勝裕, 田宮 高信, 鈴木 拓雄, 宮川 睦巳: “汎用有限要素法解析プログラムを用いたコースティック像の簡易シミュレーション ～き裂問題への適用～”, 第27回 数理科学講演会, 2008.8
- 2) 高木 邦弘, 田宮 高信, 宮川 睦巳, 鈴木 拓雄: “光弾性実験法を用いた炭素系複合材料のせん断強度試験法についての検討”, 第27回 数理科学講演会, 2008.8
- 3) 相樂 勝裕, 田宮 高信, 鈴木 拓雄, 宮川 睦巳: “汎用有限要素法解析ソフトウェアを用いたコースティック像シミュレーションシステムの開発”, 日本機械学会関東支部第15期総会講演会講演論文集, 2009.3
- 4) 小菅 義隆, 宮川 睦巳, 麻 幸啓, 志村 穰: “軸継手の力学特性に関する解析的研究”, 関東学生会第48回学生員卒業研究発表講演会, 2009.3

[6] 一般学会活動

日本機械学会員